



# 山梨医療安全研究会 会報

2013年 6月発行



山梨医療安全研究会

山梨県立大学看護学部103研究室  
〒400-0062 甲府市池田1-6-1

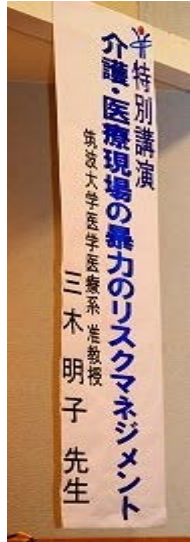
FAX 055-253-8139

MAIL [office@ymss.jp](mailto:office@ymss.jp)

# 山梨医療安全研究会第8回大会報告

2013年3月9日に、山梨医療安全研究会第8回大会が開催されました。

## 記念講演



今大会の記念講演では、筑波大学医学医療系准教授の三木明子先生をお招きし、「介護・医療現場の暴力のリスクマネジメント」と題し講演頂きました。

日頃私達が暴力として考えていなかった患者行動も暴力となる事など、目からうろこの部分も数多くありました。

アンケート結果では、「もっと暴力について学びたい」という多くの声も聞かれている事から、今年度10月には暴力マネジメント第2弾として、再度三木先生をお招きし、

『暴力KYT あなたは患者からの暴力にどう対応しますか』

と題した研修会を予定しています。

引き続き皆様のご参加をお待ちしております。

## 14題の実践報告



より身近な取り組みの数々!!! 参考になりました。

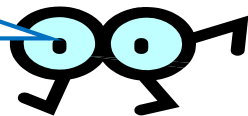
- ・精神科病院での安全な鍵の管理方法について (山梨県 回生堂病院)
- ・患者が捉える患者確認行動の認識および現状と医療者に求められること(山梨県立中央病院)
- ・安全パトロールの有効性の検証 ー安全パトロールの効果により倉庫内が改善された事例ー(甲府城南病院)
- ・チューブ関連自己抜去予防のアセスメントスコアシートの改良 (北杜市立甲陽病院)
- ・転倒・転落減少に向けた取り組み (小宮山会貢川整形外科病院)
- ・薬剤情報提供による誤投与防止への取り組み ーヒヤリハット報告事例からー(市立甲府病院)
- ・5S活動の導入による職員の意識変化への効果 (石和温泉病院)
- ・チームで取り組む医療安全 ー5S活動によりいつでも使用できる救急カートを指してー(赤坂台病院)
- ・5S活動による看護師の役割意識の変化と病棟内への影響について(大月市立中央病院)
- ・大塚の輸液の安全対策・隔壁開通の理由(株式会社大塚製薬)
- ・皮膚損傷低減の取り組み ～m-SHEL分析から～ (笛吹中央病院)
- ・改革なくして安全なし ～当院の5S活動を実践してわかったこと～ (身延町早川町組合立飯富病院)
- ・入浴中における幼児の転倒事故分析報告(富士吉田市立病院)
- ・紐付きシャツ考案によるミトン型手袋解消への取り組み (富士吉田市立病院)

実践報告の内容については、山梨医療安全研究会ホームページをご覧ください。

実践報告を聞き、早速当病棟でも「紐付きシャツ」使ってみました。  
経鼻栄養チューブの自己抜去を繰り返し、ミトンを使用し対応していた患者様が胃瘻造設しました。自己抜去等のトラブルを心配していましたが家族に協力していただき、この紐付きシャツを作り着用していただきました結果、ミトンにさよなら出来ました。

○病院 内科病棟

## プロジェクト活動にズーム



今回は「開発」と「eラーニング」2つのプロジェクトにズームしてみました。

### ～開発プロジェクト～

#### 医療安全に役立つグッズの開発

現在4点がエントリーしており、先日の役員会で試作紹介が行われました。

- エントリーNo.1 入らないっ手
- エントリーNo.2 はずれないんです version1
- エントリーNo.3 ウロバックガードⅡ
- エントリーNo.4 フレキシブルブラシ (T-ルンバ)

この中から実際の商品化に結び付けていくには、様々な問題をクリアしていかなければなりません。安全に役立つグッズが1つでも多く開発できるよう期待して下さい。

開発プロジェクトでは、皆様のアイデアをお待ちしております。どしどし御応募下さい。

### ～eラーニング～ チーム：OQT9

#### 医療安全教育の為に教材開発

2011年12月発足以来、現在まで教育教材として3枚のCD-Rを作成いたしました。皆様のご意見を聞きながら、より使い易い物へと進化しております。今回2013年度版が完成しましたので内容を一部ご紹介いたします。

- ・なぜヒヤリハットを書くの
- ・患者確認
- ・薬剤の確認1, 2
- ・転倒転落
- ・抗がん剤投与の基本手順
- ・食事介助と口腔ケア
- ・抗がん剤の取り扱い
- ・SBAR
- ・看護業務と事故発生要因
- ・危険予知トレーニング
- ・事故発生のメカニズムと防止

新人教育、職員教育などなど……是非お役立て下さい。

お問い合わせ先：北杜市立甲陽病院 藤森玲子

メールアドレス：ararei1029@gmail.com

## シリーズ 専任リスクマネージャー紹介



NO. 3

国立病院機構甲府病院

医療安全管理係長 大宮茂美

NHO甲府病院は「患者誤認予防対策」に取り組んでいます！

当院では、昨年度から患者誤認予防対策チームが主体となり、院内全体で患者誤認予防に取り組んでいます。

患者誤認予防は、患者さん・ご家族の方にも意図を理解して頂き、積極的に参加して頂く事が重要となります。その為、病棟・外来へのポスター掲示、定期的な院内放送、1回/年アンケートを実施し評価しています。

昨年度のアンケートでは、ほとんどの患者さんが「安全な医療の為にフルネームを名乗る事が必要」と答えていましたが、医療者側からの声かけがないと言出しにくいという結果が得られました。

今年度はこの結果をもとに、活動を継続・強化しているところです。

# メーリングリストに参加しませんか.....



メーリングリストとは、特定のグループ内で、一度に複数の人と電子メールでやり取りすることが出来る仕組みです。

こういう時、他の病院ではどうしてるのかな？



考えても何も浮かばない



こんな時は



メーリングリストでみんなに呼びかけてみよう



きっといい答えが返ってきますよ！



## 参加方法



office@ymss.jp 宛にメールしてください。  
件名 [メーリングリスト参加申込み]  
本文 [会員No、お名前、返信先メールアドレス]



折り返し  
山梨医療安全研究会メーリングリスト規約 および 同意書  
をメールに添付してお送りします。



[同意書]に必要事項を記入し自署の上、  
055-253-8139 までFAXしてください。



メーリングリスト管理者(戸井)から  
参加承認のメールをお送りします。



メールにしたがいYahoo ID を取得していただきます。